

第2学年 学級活動指導案

児童の経験と能力の実態

これまで子どもたちは、学級会のルールや話し合いの進め方について学んできた。話し合う際には、自分の考えを表現し、しっかり聞き合い、司会や記録の子どもたちが進めるだけでなく、困った時は助け合うということを大切にしてきた。また、学級会を通して、集会活動などを計画し、ひとつの活動を協力してつくりあげてきた。係活動では「もっと楽しくしたい、工夫してみたい。」という気持ちで取り組むことができている。特に1年生の頃から、遊び係が中心となって「全員遊び」に取り組み、みんなで遊ぶことのよさを実感している。また、自分たちの生活をよりよいものにしていきたいという意欲も高く、みんなで掃除を時間内に終わらせたり、給食を残さず食べたりするなど協力して生活する姿勢が見られる。

議題選定までの経過

なかよし集会、スポーツ集会や、お別れ会など、たくさんの集会を経験し、もっと楽しい活動に挑戦してみたいという気持ちが子どもたちの中では高まっている。しかし、全ての子どもが意欲的に取り組んでいるわけではない。もっと自分ごととして学級をより楽しくするためにはどうしたらよいかという問題意識をもって取り組む姿を求めていく。

本議題は、生活科のフェスティバル、なかよし集会、お別れ会などの経験と、日常の1年生とのつながりから、集会に1年生を招待したいという願いを核に設定した。話し合いでは「1年生に楽しんでもらうためには?」「自分たちも楽しむためには?」という問題意識を基に集団決定を図り、実践への期待感を高めていく。

議 題 「サニー号集会をしよう」

ね ら い

個

- ・みんなと話し合うことで、よりよい発表の仕方や、司会の進め方、みんなが納得する方法を考えることができる。
- ・集団決定したことに対して仲間と関わりながら主体的に実践していく。

学級集団

- ・「みんなが楽しめる」という視点から、自分の考えを述べ、折り合いをつけながら話し合うことができる。
- ・自分たちで決めたことを実践する中で、クラスや1年生との人間関係の高まりを感じる。

指導計画

計画・準備	子どもの主な意識の流れ
<p>○11月18日(金) 朝の会 アンケート調査(計画委員会)</p> <p>○11月21日～11月25日 アンケートから遊びを選ぶ。</p> <p>○11月28日 中休み 話し合いの計画 (計画委員会+提案者)</p> <p>○11月29日(朝の会) 自分の考えをワークシートに記入する。</p>	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">1年生とサニー号集会を開くために、どんなゲームをしたらいいか考えてアンケートに書こう。</p> </div> <p><条件> ○場所：体育館 ○時間：1時間 ○ゲーム(遊び)方式</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">1年生も2年生も楽しくなり、1年生みんなともっと仲良くなれそうな集会にしたいな！</p> </div> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">(議題)</p> <p style="text-align: center;">1年生ともっと仲良くなれるサニー号集会をしよう。</p> </div> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">(話し合いの計画)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師が中心に話し合いの柱を立て、どんな意見が出そうか考える。 ・話し合いの柱を提案して、事前にワークシートに考えを書くことで問題意識を醸成する。 </div>
<p>12月1日(木) 本時 学級会</p> <p>議題「1年生ともっと仲良くなれるサニー号集会をしよう」</p>	
<p>実践活動・振り返り(事後)</p>	
<p>○12月21日 集会実施</p> <p>○12月22日 帰りの会 活動の振り返り</p>	<p>○学級会で決定したことを、みんなで実施する。</p> <p>○ワークシートに「サニー号フェスティバル」を通して、1年生と2年生が仲良く楽しく活動できたかを振り返り、3年生に、受けて何が足りないのか、次の課題を見付ける。</p>



評価

評価の観点	本活動で求めたい子どもの姿
<p>集団活動や生活への関心・意欲</p>	<p>学級の一員として、1年生と仲良く楽しく活動するために、どのような遊びやルールがよいかを考え、解決しようとしている。</p>
<p>集団の一員としての思考・判断・実践</p>	<p>遊びの選択やルールづくりを、1年生と仲良く楽しくなるという視点で解決に向けた考えを表現している。</p>
<p>集団活動や生活についての知識・理解</p>	<p>みんなが納得できるように自分の考えを伝え集団決定するためには、お互いの意見を聞きいれたり意見を合わせたりすることが大切だと分かる。</p>

(本時)学級会の展開

ねらい

1年生ともっと仲良く楽しくなるために、お互いの意見を聞きいれたり、意見を合わせたりして話し合いを進め「サニー号集会」への期待感を高める。

議 題 「1年生ともっと仲良くなれるサニー号集会をしよう」

- ・提 案 者
- ・提 案 理 由 1年1組のみんなともっと仲良くなって、宝物を増やしたい。そのためには、1年生も2年生と一緒に楽しむことができる集会を考えたい。
- ・話し合いのめあて 1年生のことを考えながら話し合おう。

主な活動内容	教師のかかわり (○事前 ■本時)
1. はじめの言葉 2. 議題と提案理由の確認 3. めあての確認 4. 先生の話 5. 話し合い 柱1	○話し合いへの意欲が高まるよう提案の仕方を事前に考えさせる。 ○自分の考えに理由をもって話せるようワークシートに書かせておく。 ○提案理由やめあてを意識して発言するように伝えておく。
柱1 どんな遊びにするか？	■質の違う2つの活動を提示して、より「1年生も楽しめる遊び」を選ぶ、話し合いの場を設定する。 ■話し合いのねらいに立ち戻れるよう必要に応じて「何のためのフェスティバルか？」と問いかける。
6. 決まったことの確認 (記録者より) 7. 活動の振り返り 8. 先生の話 9. おわりの言葉	■1年生が入場してから集会が終わるまでのながれをイメージできるプログラムを掲示する。 ■板書ききれない場合は、教師がまとめるなど記録を助ける。 ■活動への期待感を高めるために、計画委員会の頑張りやねらいに向かって発言した児童を具体的にほめる。
柱2 どんなプログラムにすればいいか？	

板書構成案

第十三回 学級会

議題

一年生ともっと仲良くなれるサニー号集会をしよう。

柱1
どんな遊びにするか？

遊び
案1

賛成・反対

遊び
案2

賛成・反対

柱2
どんなプログラムにするか？

○手紙を渡す。

○最後に一緒に歌を歌ってもっと仲良くなる。

○景品を出す。

資料 話し合いの流れ(計画委員会)

第 回	司会	副司会	書記	書記
議題				
提案理由				
時間	話し合いの進め方			
— : —	①はじめの言葉 ②議題と提案理由の確認			
— : —	③めあての確認			
— : —	④先生の話 ⑤話し合い			
— : —				
— : —				
— : —				
— : —	⑥記録者から決まったことの確認 ⑦活動の振り返り ⑧先生の話 ⑨おわりの言葉			